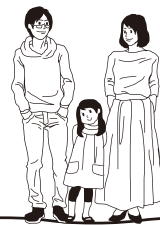


こんな出来事ありました

コンデキ



01

スケートパーク 整備進捗情報



茨城県と笠間市が整備する、笠間芸術の森公園内の「スケートパーク」は、造成工事が終了し、いよいよ競技エリア本体の工事に着手しています。

スケートボードの主な種目である、街中にあるような坂や手すりなどを再現したコースで障害物を利用したトリック(技)を披露する競技「ストリート」と、お椀状のボウルが複雑に入り組んだコースで高いジャンプや回転系のトリックを披露する「パーク」、それぞれの施設の形も見えてきました。

東京オリンピックに先駆け、来春オープン予定です。

03

栗ファクトリー設立へ 市とJRとJAがタッグ



▲左から 森代表理事専務（JA常陸）、山口市長、
小川執行役員水戸支社長（JR東日本水戸支社）

笠間の栗のブランド化や生産者の所得向上を目指し、市と東日本旅客鉄道株式会社水戸支社と常陸農業協同組合が、6次産業化の新法人設立に向け協議会を発足しました。

2022年度に栗の加工施設「笠間栗ファクトリー（仮称）」の稼働を目標に、動き出します。

8/25

02

県立中央病院から感謝状



▲左から、近藤副市長、島居病院長

茨城県立中央病院から、市に感謝状をいただきました。これは新型コロナウイルス感染症対策の常に最前線で医療に従事されている県立中央病院へ敬意を表し、病院の所在市として、これまでにマスクや花等を寄附したことに對し贈られたものです。

8/7